

4-1 通信の種類

4-1-1 音声通話

音声通話はキャリアが提供している音声をやり取りするためのサービス「電話」のことです。回線交換方式と呼ばれる方式が用いられており、通話する一組のペアで回線を占領して通話をします。その為、通話中に別の誰かが電話をかけてきても繋がらないといったことが起きます。

4-1-2 モバイルデータ通信

パソコンはもちろん、スマートフォンでインターネットに接続して検索、メール・メッセージを送るときに使用するのがネットワークです。モバイルデータ通信とは、通信事業者の基地局を介して使用するネットワークでモバイルデータ通信にはパケット交換方式と呼ばれる方式が用いられています。データを小分けにして送るので、回線が混雑しているときでも通信可能なことが多いですが、利用が局所に集中すると通信速度が低下することもあります。

データ通信量は回線の契約時に決めることができ、それによってスマートフォンの通信プラン・料金が異なります。決められたデータ通信量を超えると低速になり、インターネットなどの動作が重くなります。

4-1-3 Wi-Fi

ケーブルなしでネットワーク接続する無線 LAN の規格のことです。自宅・職場にインターネット回線を引いていれば Wi-Fi ルーターを設置することで Wi-Fi 機能内蔵の機器はインターネットが使用できるようになります。

3G/4G/5G はスマートフォン独自のインターネット回線ですが携帯会社のプランによっては 1 か月のデータ通信量を超えると低速になります。しかし Wi-Fi を使用すればモバイルデータ通信を使用しないため 1 か月のデータ通信量を抑えることができます。

4-2 ネットワーク利用制限

ネットワーク利用制限とは、キャリア等で購入した端末の本体代分割金支払いが滞った